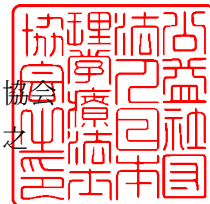


日理協 21 第 464 号
令和 4 年 3 月 1 日

厚生労働省医政局医事課
試験免許室 御中

公益社団法人日本理学療法士協会
会長 齊藤 秀之



理学療法士国家試験不適切問題の取り扱いについて

拝啓 時下益々ご隆盛の段お慶び申し上げます。平素より本会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 4 年 2 月 20 日(日曜日)に実施されました第 57 回理学療法士国家試験問題で、正解が複数想定されるなど国家試験として適切でないと思われる問題がありました。

つきましては、採点対象から除外する、複数の選択肢を正解にするなどの措置をご検討下さいますようお願い申し上げます。

あわせて、設問の中で「訓練」、「練習」、「トレーニング」など類似の用語の取扱いにつきましてもご検討頂けると幸いです。

敬具

記

採点除外等の取り扱いをすることが望ましいと思われる問題数

計 5 題

午前 1 題

午後 4 題

※別添資料をご参照ください。

以上

<本件お問い合わせ先>
公益社団法人日本理学療法士協会
国家試験不適切問題担当 中村
〒106-0032 東京都港区六本木 7-11-10
TEL 03-6804-1421 FAX 03-5843-1748